

1. 科目名 (単位数)	日本語学概論 (2 単位)	3. 科目番号	EJJP1121
2. 授業担当教員	松浦 康世		
4. 授業形態	講義	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	日本語についての幅広い知識を得るため、日本語の特徴について学ぶ。世界的にみて日本語はどのような言語であるか、概要を理解した上で、世界における日本語の地位、日本語の文法、音声・音韻等、これから日本語教育を学ぶための入門として必要な知識を習得する。		
8. 学習目標	日本語はどのような言語か、幅広い知識の習得を目指すため、以下の点から日本語を捉える。 1. 言語学的な幅広い視点で日本語の特徴を概観できる。 2. 世界の言語の系統や類型論から日本語はどのような言語か理解できる。 3. 日本語の文化的特徴や多様性について理解できる。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	1. 各授業の最後に振り返りシートを作成する。(3 点×10 回) 2. 学期末に復習用ワークシート (期末課題) を提出する。(30 点) 3. 学期末に理解を確認するための論述試験を行う。(10 点)		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】授業内でプリントを配布する。 【参考書】原沢伊都夫『日本語教師をめざす人のためのスモールステップで学ぶ文法』スリーイーネットワーク、2023		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 世界の言語の系統や類型から日本語はどのような言語か説明できるか。 2. 対照言語研究から日本語は他の言語とどのような違いがあるのか説明できるか。 ○評定の方法 授業への出席・授業態度、日常の課題や発表、期末試験等を総合して評価する。 1 授業への出席・授業態度 総合点の30% 2 課題・発表 総合点の30% 3 期末試験 (レポート等) 総合点の40% なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。		
12. 受講生へのメッセージ	日本語を世界の言語の一つとして客観的に見ることにより、その特徴をより深く理解してほしい。また、日本語が社会の中でどのように使用されているのか、多様性についても考える機会としてほしい。		
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	ガイダンス (学習の進め方、課題、評価方法)	事前学習	シラバスを読み、講座の概要を理解する。
		事後学習	スケジュールに沿って学習計画を立てる。
第 2 回	日本語と他言語との比較、対照言語学、言語類型論	事前学習	日本語と他の言語との違いを考えておく。
		事後学習	言語を比較する方法を整理しておく。
第 3 回	世界の言語、日本語の系統	事前学習	世界にどんな言語があるのか調べておく。
		事後学習	世界の言語と日本語との関係を理解する。
第 4 回	日本語の特徴 (音韻、文法、文字、語彙)	事前学習	日本語と世界の言語の違いを考える。
		事後学習	日本語の特徴を4つの視点で整理する。
第 5 回	日本語の変化 (古典語、地域言語、共通語)	事前学習	日本語がどのように変化しているか考える。
		事後学習	日本語の変化を時間的・地理的に整理する。
第 6 回	言語管理、公用語、消滅危機言語、継承語	事前学習	日本国内の少数言語について調べておく。
		事後学習	日本の言語政策について整理する。
第 7 回	言語変種、ジェンダー論・世代差、位相、役割語	事前学習	日本語の変種について調べておく。
		事後学習	日本語の変種を分類し、整理する。
第 8 回	コミュニケーションストラテジー、言語・非言語行動	事前学習	円滑な伝達や誤解回避の方法を考える。
		事後学習	伝達方略の種類を整理し、具体例を挙げる。
第 9 回	待遇・敬語表現	事前学習	待遇表現と敬語について調べておく。
		事後学習	待遇表現と敬語を分類し、整理しておく。
第 10 回	談話分析、語用論	事前学習	会話のやり取りの連続性について考える。
		事後学習	談話分析と語用論の理論について整理する。
第 11 回	多言語・多文化主義、生活関連情報、職業別用語	事前学習	在日外国人のおかれた環境について考える。
		事後学習	在日外国人の言語の使用について整理する。
第 12 回	日本語教育のための音韻・音声体系、文字と表記	事前学習	日本語教育に必要な日本語の知識を考える。
		事後学習	学習した日本語学の理論を整理しておく。
第 13 回	日本語教育のための文法体系、学校文法、国文法	事前学習	日本語教育における文法の教え方を考える。
		事後学習	日本語文法の分析方法を整理しておく。
第 14 回	復習、復習用ワークシートの配布	事前学習	学んだことを振り返り、疑問点を整理する。。
		事後学習	ワークシートに沿って学習項目を復習する。
第 15 回	復習用ワークシートの提出、確認テスト、解説	事前学習	復習用ワークシートを完成させる。
		事後学習	確認テストで間違えた箇所を復習する。

